

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	薬業科	科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	外国語	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年	学期及び曜時限	後期	教室名	4校舎501
担 当 教 員	川原 一仁・ILC講師	実務経験と その関連資格			

《授業科目における学習内容》

外国語を使ってコミュニケーションをとるためには少ない語彙を駆使して医師の疎通を図る必要がある。その為には自分が伝えたいことを簡易で明確な表現でまとめるというコミュニケーション能力が不可欠となる。この能力を養うことが本講座の主目的である。基本的な発音や常套句も覚えてもらうので、職場で活用することを期待する。

《成績評価の方法と基準》

試験素点×0.7 + 出席点20点 + 平常点(小テスト)10点

《使用教材(教科書)及び参考図書》

オリジナルプリント

薬局店頭における外国人対応マニュアル(大阪府)

《授業外における学習方法》

皆さんは最低でも中高の6年間英語を学ばれています。ではペラペラに話せる方は何人でしょうか？文法も大切ですが、短い慣用句等を覚えることで会話が上達します。中国語は普通話を中心に広東語も少しお伝えします。海外研修で活用してください。使って通じると楽しくなってきます。

《履修に当たっての留意点》

中国語でも英語でも日本語にない発音があります。繰り返し練習することで話すことが出来ていきます。三文字句などの慣用句は特に自分のものとなるように練習してください。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回 講義形式	授業を通じての到達目標	英語・米語・オーナー・インディーなど普通話・北京語・広東語・上海語・福建語・台湾語などの違いについて理解することができる	オリジナルテキスト	
	各コマにおける授業予定	英語・米語・オージー・インディーなど普通話・北京語・広東語・上海語・福建語・台湾語などの違いについての解説、簡体字についての解説		
第2回 講義形式	授業を通じての到達目標	中国語;母音・子音・ピンイン・四声について知ることができる	オリジナルテキスト	自宅で発音練習をして下さい
	各コマにおける授業予定	母音・子音・ピンイン・四声の発音反復練習		
第3回 講義形式	授業を通じての到達目標	普通話・広東語の慣用句を覚えることができる	オリジナルテキスト	自宅で発音練習をして下さい
	各コマにおける授業予定	最も基本的な挨拶などの慣用句の反復練習		
第4回 講義形式	授業を通じての到達目標	三文字句について覚えることができる	オリジナルテキスト	自宅で発音練習をして下さい
	各コマにおける授業予定	三文字だけで会話できる慣用句の反復練習		
第5回 講義形式	授業を通じての到達目標	三文字区について覚えることができる	オリジナルテキスト	自宅で発音練習をして下さい
	各コマにおける授業予定	三文字だけで会話できる慣用句の反復練習		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	英語の簡単な日常会話を覚えることができる	オリジナルテキスト	自宅で発音練習をして下さい
		各コマにおける授業予定	簡単な英語の日常会話と発音の基礎の練習		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	三文字句について覚えることができる	オリジナルテキスト	自宅で発音練習をして下さい
		各コマにおける授業予定	三文字だけで会話できる慣用句の反復練習		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	三文字句について覚えることができる	オリジナルテキスト	自宅で発音練習をして下さい
		各コマにおける授業予定	三文字だけで会話できる慣用句の反復練習		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	誤ったカタカナ語について知ることができる	オリジナルテキスト	自宅で発音練習をして下さい
		各コマにおける授業予定	日本語で日常的に使われている誤ったカタカナ語		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	中国語での外来語について知ることができる	オリジナルテキスト	自宅で発音練習をして下さい
		各コマにおける授業予定	中国語での外来語		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	店頭会話について知ることができる	オリジナルテキスト	自宅で発音練習をして下さい
		各コマにおける授業予定	英語・中国語(普通話)による店頭会話		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	英語・中国語等での数詞表現について知ることができる	オリジナルテキスト	自宅で発音練習をして下さい
		各コマにおける授業予定	英語・中国語・広東語・ドイツ語での数詞表現 二と両の使い分け		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	理解度チェックにより今までの講義での理解度を確認できる	オリジナルテキスト	自宅で発音練習をして下さい
		各コマにおける授業予定	今までの講義内容についての理解度チェック(筆記)を行う		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	英会話で使える常用区について知ることができる	オリジナルテキスト	自宅で発音練習をして下さい
		各コマにおける授業予定	主にアメリカで使われている常用句や表現		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	外国人に伝わるPOPについて知ることができる	オリジナルテキスト	自宅で発音練習をして下さい
		各コマにおける授業予定	実際に店頭で使えるPOP内容		